

領収書等添付表(旅費を伴う分)

(平成29年度報告分)

番号		① - 1							
領収書の内容		第16回地方議会議員研修会(8月3日) 「人口減少」と地域づくり～現地から学ぶ～ 逆境から未来を拓く、あば村宣言と「小さな拠点」づくり							
用務地(場所及び住所)		エル・おおさか(大阪府立労働センター) 大阪市中央区北浜東3-14							
宿泊		宿泊地(住所)			宿泊施設名		宿泊料金(円)		
		-			-		-		
発駅	着駅	料程	利用種別	運賃	急行料金		特別車両料金		座席指定
					料	円	料	円	
大和八木	大阪上本町	34.8	近鉄	560					
谷町九丁目	天満橋	2.8	地下鉄	180					
					上記往復				
合計				1,480					

【領収書等貼付欄】

※宿泊を伴う場合は必ず宿泊料金の領収書を添付してください。
※領収書原本の添付が困難な場合はコピー添付の上、その所在を明らかにしてください。

領 収 書

NO. _____

檜原市議会議員 榎本 利明 様

金額

¥ 12,500円也

参加者 榎本 利明 様

但 第16回地方議会議員研修会参加費
2017年 7 月 // 日 上記正に領収いたしました。

NPO建設政策研究所 関西支所(〒540-0035 大阪府大阪市中央区築港1-1-1 AKビル501号室)
理事長 榎本 利明 様
電話: 06-6941-6058 FAX: 06-6941-6115
E-mail: nre28145@nifty.com

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	_____	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	建設政策研究所 関西支所	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 7 1 2 5 0 0	
ご依頼人	檜原市議会議員 榎本 利明 様	
料 金	日 附 印 29-07-11 檜原郵便局	
備 考	(45005) N94220005	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

政務活動費で計上する金額

13,980円

平成 29 年 8 月 7 日

檀原市議会議長

細川佳秀 様

檀原市議会議員

榎本利明



研修会(勉強会)参加報告書

このたび、政務調査活動の一環として、下記のとおり研修会(勉強会)に参加したので、報告します。

記

① 研修会(勉強会)参加日

平成 29 年 8 月 3 日 (水) ~

平成 年 月 日 () [泊 日]

② 開催会場

エル・おおさか(大阪府立労働センター)

③ 研修課題
(勉強課題)

人口減少社会の檀原市の在り方

④ 研修内容

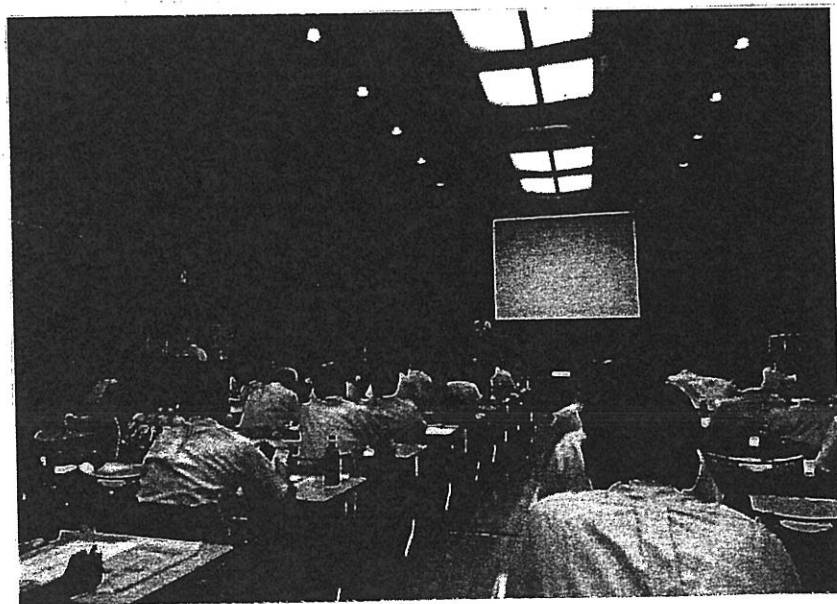
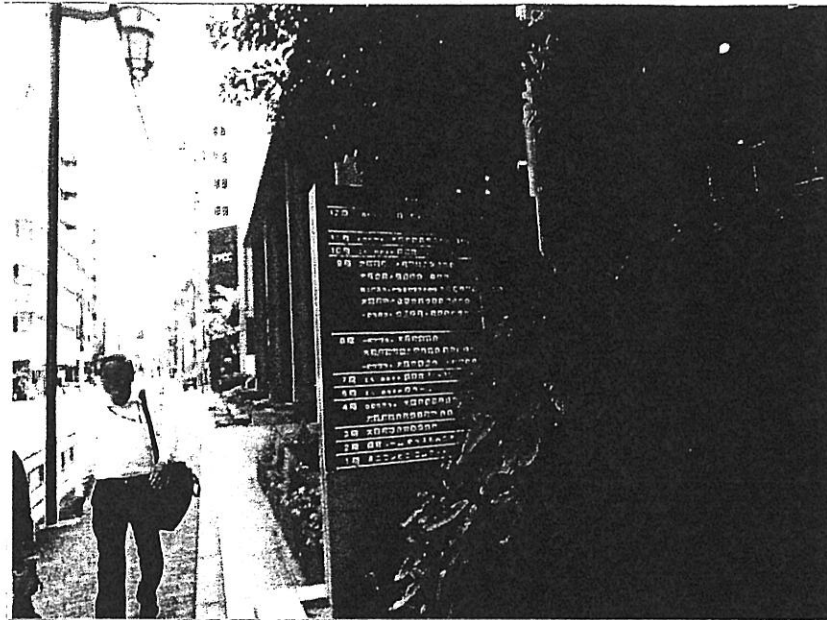
別紙のとおり

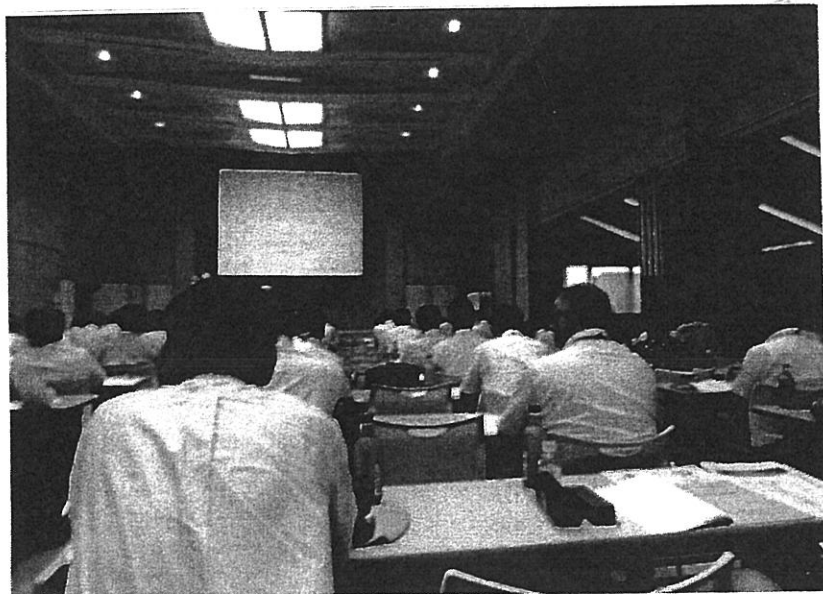
研修会名称 (勉強会名称)	第16回地方議会議員研修会
開催日時	平成29年8月3日(水) PM 13時00分 ~ 17時00分
開催会場	エル・おおさか
テーマ	人口減少をふまえて地域の将来像を考える
講師	岡田知弘(京都大学大学院経済学研究科教授) 皆木寛吾(あは村運営協議会事務局長)
研修内容 (成果)	<p>日本創成会議の増田レポートにより自治体消滅論が発表され消滅自治体が問題になり又他の講演会では人口減少に伴い都市間で人口の奪い合う状態が起るだろう、生き残る者人口が集り易い政策を考えたと思うと議論を呼びました。私は毎年2回実家の在る集落へ帰郷し祭に参加します、中学校は50年程前統合され、小学校も数年先廃校となり現在は集落内は小学生はいなくなりました集落の将来の不安を話されます確かに心配は分ります、けれども私より10才下の方が話します事は自分は大学を卒業し実家を守る為近隣で就取をして子供を育てた、今子供が結婚する事により同居をしちゃう為、増築行った息子には自分がこの集落以上 (続く)</p>
添付資料	別添資料

(続き)

で生れ、通勤を行い子供を育てた都会へ出るよりも
給食バスも低くかたけれど子供を育て、田、畑、
山林を守り来た子供にその事を話した子供は同居
を決意してくれた。またに本日の岡田先生の話「そのま」の
称名内容です、自治体消滅論なんて「印象操作」
の感をぬぐえない、むしろコンパクトシティと高令者が
500^人範囲で生活出来る集落づくり、食料品、医療施設
日用品等へ補助出来る仕組みを作る事が行政としての
課題と思え、又平成の大合併により津山市へ合併した
阿波村のその後の経過を直くとリターン組、移住、定住
等に取り組んでいる称子を聞きますと頭初は津山市
へ合併を考えないと阿波は自治体として運営出来ない
と考えたと思う、実際合併を実現してみると津山市から
見捨てられた状態となり集落の日常生活に支障がきたし
これではいけないと考え、自主運営組織「あは村」
宣言を行い、役場を模して5つの組織、連合町内会、
(総務部)、NPO(環境福祉部)、賦田法人(農林事業部)合同会社
(工務事業部)、交流館(交流、発信部)によりあは村運営協
議会として運営を行っている、現在の所順調に推移
しているとの事、以上話から私は合併時に時間をかける
べきかと思う、問題は豪雪地帯で冬の豪雪時の
生活に若い人達が乗り超えてくれるか否にかかっている
それ以外は非常に良好であると思った。(以上) (続く)

研修内容
(成果)





第16回 地方議会議員研修会

人口減少をふまえて 地域の将来像を考える

1日目 全体会 13時～17時

記念
講演

「人口減少」と地域づくり
～現場から学ぶ～



岡田 知弘

京都大学大学院
経済学研究科 教授

特別
講演

逆境から未来を拓く、
あば村宣言と「小さな拠点」づくり

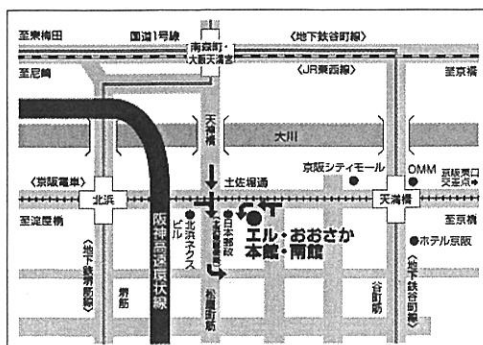


皆木 憲吾

あば村運営協議会 事務局長

日時 **2017年
8月3日(木)～4日(金)**

会場 **エル・おおさか** (大阪府立労働センター)



大阪府中央区北浜東3-14
TEL 06-6942-0001
FAX 06-6942-1933



2日目 選科 9時20分～15時

選科
A

人口減少時代の都市のかたちを考える
～空き家をめぐる政策と取り組みを中心に



- 講義1 「人口減少社会における居住と居住地のあり方」
- 講義2 「日本と世界のコンパクトシティとシュリンクシティ(縮小都市)」
- 講義3 「空き家をめぐる各地の取り組みと教訓～人口減少社会での可能性の視点で」

海道 清信

名城大学都市情報学部 教授

選科
B

農村として「地方創生」にどう向き合うか
～自治体としてとるべき姿勢と対応策を考える～



- 講義1 「『地方創生』政策の裏」
- 講義2 「農村の直面する課題～農村政策の展開とその限界」
- 講義3 「農村の未来に向けていま私たちができること」

坂本 誠

NPO法人 ローカル・グランドデザイン 理事

選科
C

人口減少と
地域・公共施設の展望



- 講義1 「政府が進める国土と地域の再編、全体像をとらえる」
- 講義2 「公共施設等総合管理計画の読み方と公共施設のあり方」
- 講義3 「立地適正化の狙いとコンパクトシティのあり方」

中山 徹

奈良女子大学 教授

1日目 8月3日(木) 13時～17時

記念講演

「人口減少」と地域づくり～現場から学ぶ～

京都大学大学院経済学研究科
教授 岡田 知弘氏

「自治体消滅」レポートが発表されて以来、「人口減少」問題が国と地方自治体の地方創生総合戦略の中心に据えられています。そして「選択と集中」「コンパクトシティ」「公共施設の再編統合」が一斉に推進されています。けれども、すべての自治体が人口を減らしているわけではありません。小規模自治体でも人口を増やしているところがあります。地域ごとに人口増減の要因は異なります。自治体の第一の使命である住民の福祉の向上を図るために、この問題にどのように向き合うべきかを、過疎高齢化先進地の地域づくりの事例をもとに考えます。

特別講演

逆境から未来を拓く、
あば村宣言と「小さな拠点」づくり

あば村運営協議会
事務局長 皆木 憲吾氏

“この度、私たちはここに「あば村」を宣言いたします。自治体としての村はなくなったけど、新しい自治のかたちとして、心のふるさととして「あば村」はあり続けます。…”
合併から10年を迎えた平成27年2月14日、地区の中心部にある阿波公民館には地区人口の約2割、110名の参加者が集まり、高らかに「あば村宣言」が宣言されました。平成の大合併により100年以上続いた『村』が無くなり、急速に過疎・高齢化が進む中、行政と協働しながら地域再生に取り組む岡山県津山市阿波地区の取り組みを紹介します。

- 1日目は、記念講演を13:10～14:50、特別講演を15:10～16:50の時間割で行います。
- 2日目の選科A～Cは同時間・並行開催です。
講義1：9:20～10:40、講義2：11:00～12:20、
講義3：13:20～14:50の時間割で行います。

2日目 8月4日(金) 9時20分～15時

選科A

人口減少時代の都市のかたちを考える
～空き家をめぐる政策と取り組みを中心に

名城大学都市情報学部
教授 海道 清信氏

人口減少社会の都市はどのような理念で計画、運営していくべきか。近年、人口減少時代を明確に意識した都市政策が出てきた。都市空間をよりコンパクトにするための立地適正化計画の策定（都市再生特別措置法）、管理不全の空き家を特定空き家として対処すること（空き家対策特別措置法）や、地域構造を「コンパクト+ネットワーク」にする考え方が強調されている国土形成計画など。本講義では、世界の取り組みも参考にしながら、人口減少社会での都市や居住地のあり方を、マイナスをゼロにするのではなく、これからの豊かな都市や地域の可能性として考えたい。

選科B

農村として「地方創生」にどう向き合うか
～自治体としてとるべき姿勢と対応策を考える～

NPO 法人 ローカル・グランドデザイン
理事 坂本 〇

「地方創生」の名の下にいま起こりつつあることは、わが国全体で縮小しつつある“人口”というパイを自治体どうして奪い合う不幸な自治体間競争です。不幸な自治体間競争から脱却して、住民1人ひとりがこころ豊かに暮らしを営み、地域への愛着と誇りを育みあえる地域社会をどうつくり直すのか？ そのために自治体や議会が果たすべき役割とはなにか？ さらに、地域を支える新たな人材として若者たちを迎え入れるために必要な姿勢や方策とはなにか？ 本講義では、農村の直面する課題とその要因を解き明かしながら、農村の未来に向けて私たちにできることを検討します。

選科C

人口減少と地域・公共施設の展望

奈良女子大学
教授 中山 徹氏

人口減少との関係で政府は国土と地域を大きく再編しようとしています。まずその全体像をつかみます。その上で、公共施設とまちのあり方を考えます。前者で重要なのは公共施設等総合管理計画です。全ての自治体が公共施設等総合管理計画を策定していますが、それをどのように評価すべきかを見ます。そして人口が減少する時代、公共施設をどのように整備・運営すべきかを考えます。後者で重要なのは立地適正化です。すでに300以上の自治体が立地適正化に取り組んでいますが、まずその傾向・内容を見。その上で人口減少の中でどのようなまちづくりを進めるべきかを考えます。

参加の申し込み		右の申込書に必要事項を記入の上、ファックス又はメールでお申し込みください。参加費は、下記の送金先までお願い致します。
定員	150名(2日間通し参加のみ) ※ご送金いただいた順にお席を確保し、領収書・参加案内をお送り致します。	
参加費	25,000円 12,500円(1日目のみの受講を希望の方は)	※キャンセル料：7月24日以降、10,000円を申し受けます。
備考	お泊まりはご自身でお手配ください。2日目の昼食(弁当)を希望される方は、参加申込受付後に別途受付いたします。	
申込先	NPO法人 建設政策研究所 関西支所 議員研修会係 〒540-0035 大阪市中央区釣鐘町1丁目1-1 AKレズィデンス501号室 FAX: 06-6941-6115 TEL: 06-6941-6058 E-mail: nre28145@nifty.com	
送金先	①	銀行名：ゆうちょ銀行 郵便振替 記号・番号：00950-0-117703 加入者名：建設政策研究所 関西支所
	②	銀行名：三井住友銀行 天満橋支店 銀行コード：0009 店番：131 普通：1556745 口座名義：建設政策研究所 関西支所

申込書		※必ず2日目の希望選科を○で囲んでください。
2日目 希望選科	A	人口減少時代の都市のかたちを考える
	B	農村として「地方創生」にどう向き合うか
	C	人口減少と地域・公共施設の展望
氏名 檀原市議会議員 檀本利明 (男)・女		
領収書宛名 檀原市議会議員 檀本利明		
領収書送付先 〒634-8586 奈良県檀原市八木町1-1-18 檀原市議会事務局		
電話 0744-47-3521 FAX 0744-24-9702		
所属等 奈良 都・道 檀原 (市)・区 町・村 現在 (8) 期目		

第16回地方議会議員研修会の日程

会場：エル・おおさか

1日目 全体 8月3日(木) 13時～17時

- | | | |
|----------|----------------------------|--------------------|
| 1. 開 会 | | [13:00] |
| 2. 主催者挨拶 | 中山 徹(NPO 法人建設政策研究所関西支所理事長) | [13:00～13:10] |
| 3. 記念講演 | 「人口減少」と地域づくり ～現場から学ぶ～ | [13:10～14:50] |
| | 岡田 知弘氏(京都大学大学院経済学研究科 教授) | |
| | 講演 [13:10～14:30] | 質疑応答 [14:30～14:50] |
| | — 休 憩 — | [14:50～15:10] |
| 4. 特別講演 | 逆境から未来を拓く、あば村宣言と「小さな拠点」づくり | [15:10～16:50] |
| | 皆木 憲吾氏(あば村運営協議会 事務局長) | |
| | 講演 [15:10～16:30] | 質疑応答 [16:30～16:50] |

2日目 選科 8月4日(金)9時20分～15時 ◆各講義 共通タイムスケジュール

選 科 A 人口減少時代の都市のかたちを考える —空き家をめぐる政策と取り組みを中心に

講師 海道 清信氏(名城大学都市情報学部 教授)

講義1 「人口減少社会における居住と居住地のあり方」

講義2 「日本と世界のコンパクトシティとシュリンキングシティ(縮小都市)」

講義3 「空き家をめぐる各地の取り組みと教訓—人口減少社会での可能性の視点で」

選 科 B 農村として「地方創生」にどう向き合うか ～自治体としてとるべき姿勢と対応策を考える～

講師 坂本 誠氏(NPO 法人 ローカル・グランドデザイン 理事)

講義1 「『地方創生』政策の罨」

講義2 「農村の直面する課題～農村政策の展開とその限界」

講義3 「農村の未来に向けていま私たちができること」

選 科 C 人口減少と地域・公共施設の展望

講師 中山 徹氏(奈良女子大学 教授)

講義1 「政府が進める国土と地域の再編、全体像をとらえる」

講義2 「公共施設等総合管理計画の読み方と公共施設のあり方」

講義3 「立地適正化の狙いとコンパクトシティのあり方」

1. 講義1 [9:20～10:40] 講義 [9:20～10:20] 質疑応答 [10:20～10:40]

休 憩 [10:40～11:00]

2. 講義2 [11:00～12:20] 講義 [11:00～12:00] 質疑応答 [12:00～12:20]

昼 食&休 憩 [12:20～13:20]

3. 講義3 [13:20～14:50] 講義 [13:20～14:30] 質疑応答 [14:30～14:50]

4. 講師によるまとめ [14:50～15:00] 修了

5. 閉 会 [15:00]

領収書等添付表(旅費を伴う分)

(平成29年度報告分)

番号		①-2							
領収書の内容		地方議員のための少子高齢社会における課題と地方議会の役割 - 議会質問の作成資料収集・展開のポイントと模擬議会 - (11月10日)							
用務地(場所及び住所)		大阪科学技術センタービル 大阪市西区靱本町1-8-4							
宿泊		宿泊地(住所)			宿泊施設名		宿泊料金(円)		
		-			-		-		
発駅	着駅	料程	利用種別	運賃	急行料金		特別車両料金		座席指定
					料	円	料	円	
大和八木	大阪難波	36.8	近鉄	620					
なんば	本町	1.9	地下鉄	180					
					上記往復				
合計				1,600					

【領収書等貼付欄】

※宿泊を伴う場合は必ず宿泊料金の領収書を添付してください。

※領収書原本の添付が困難な場合はコピー添付の上、その所在を明らかにしてください。

原本

コピー

NANTO BANK カードサービスご利用明細
いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容	取扱店	ご利用年月日
現金振込	490	29-11-02
お取引銀行	お取引店	口座番号
	****	*****
お取引	1万円(枚) 5千円(枚) 千円(枚)	硬貨円
現金内訳	001 001 004	¥872
お取扱時分	お取引金額	手数料
09:22	¥19,440	¥432
残高		おつり
	*	¥0
銀行使用欄		
0022		
[Redacted]		
〃ニホンケイエイキヨウカイカン サマ		
カツハラツキ"カイキ"イン カツモトツ		
アキ サマ		
裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行		

NANTO BANK カードサービスご利用明細
いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容	取扱店	ご利用年月日
現金振込	490	29-11-02
お取引銀行	お取引店	口座番号
	****	*****
お取引	1万円(枚) 5千円(枚) 千円(枚)	硬貨円
現金内訳	001 001 004	¥872
お取扱時分	お取引金額	手数料
09:22	¥19,440	¥432
残高		おつり
	*	¥0
銀行使用欄		
0022		
ご案内またはお振込内容		
[Redacted]		
〃ニホンケイエイキヨウカイカン サマ		
カツハラツキ"カイキ"イン カツモトツ		
アキ サマ		
裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行		

政務活動費で計上する金額

21,472 円

〒634-8586

奈良県橿原市八木町1-1-18

橿原市議会

事務局

中村 様

ご請求先

橿原市議会 榎本 利明 様

一般社団法人日本経済研究

大阪府大阪市東淀川区山崎4-1-4

〒550-0004 大阪府大阪市東淀川区山崎4-1-4 山崎駅前ビル

TEL 06-6443-6962 FAX 06-6441-4319

関西本部 企画研修G

担当者： [Redacted]

請 求 書

本会の事業につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
下記のとおりご請求申し上げますので、ご照合の上、下記の銀行口座にお振込みいただきますようお願い申し上げます。

地方議員のための少子高齢社会における課題と地方議会の役割

請求金額

¥19,440

請求明細

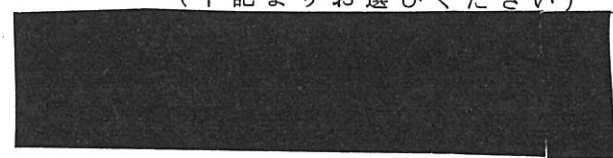
明 細	数 量	単 価	小 計	消 費 税	金 額
参加費	1	18,000	18,000	1,440	19,440
合 計					19,440

取 引 銀 行

(下記よりお選びください)

お支払期限： 平成29年11月09日

ご入金が期日に遅れる場合は、標記担当までご連絡ください。



口座名義： 社団法人日本経済研究

※お振込み手数料はお客様にてご負担ください。

連絡事項

都道府県議会議員
市町村議会議員
各会派代表者
議会事務局長

日経関発第29-1107号
平成29年6月5日

一般社団法人日本経営協会

関西本部長 山下裕和

【NOMA 行政管理講座(大阪)のご案内】

地方議員のための 少子高齢社会における課題と地方議会の役割 — 議会質問の作成資料収集・展開のポイントと模擬議会 —

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、我が国では急速に少子高齢化が進んでおり、2025年には「団塊の世代」が全て75歳以上となる超高齢社会を迎えます。こうした中で、医療・介護の連携や地域包括ケアシステムの強化、総合事業等が推進されていますが、このような体制の整備には、地域資源の開発や人材の確保が重要な課題です。そこで、これからの地方議会には、各自治体の社会保障の現状について住民の立場から点検し、議会質問を通じて社会保障の充実に向けた取組みを推進する役割が求められます。

本講座では、これからの少子高齢社会における社会保障(子ども・子育て、医療・介護等)の課題を明らかにした上で、議会質問の作成資料収集と、質問の展開のためのポイントを解説いたします。また、模擬議会(演習)を通じて、各自の議会でどのように対応していくかの具体的な学びを深めていただきます。

公務ご多用の折とは存じますが、この機会に関係各位のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

日 時 : 平成29年11月10日(金) 10:00~16:00

会 場 : 本会専用教室 (大阪市西区鞆本町1-8-4)
大阪科学技術センタービル内

講 師 : 株式会社行政総合研究所 代表取締役社長 **なが おさ ゆき お**
NPO法人全国保険者機能評価機構 代表 **永 翁 幸 生 氏**

	参加料	消費税	合計
本会会員(1名)	18,000円	1,440円	19,440円
一 般(1名)	20,000円	1,600円	21,600円

※銀行振込の手数料は貴団体にてご負担ください。

申込方法 : 裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはファクシミリ送信にて、下記へお申込みください。折り返し参加券と振込銀行・口座名を記載した請求書を連絡ご担当者宛にお送り致します。(参加申込は参加券の発送にて確認させていただきます。不着の場合は必ず前日までに電話でご確認ください。)

なお、参加料は開催日までにご納入賜りますようお願い致します。
・電話予約も受け付けます。(この場合では後から申込書をご送付ください。)
・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承ください。

・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。
・お納めいただいた参加料は、原則として返却いたしかねますので、参加申込の方がご都合の悪い場合は、代理の方にご出席いただきますようお願い致します。

キャンセル : 開催日の3営業日前~前日のキャンセルは受講料30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合でも、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

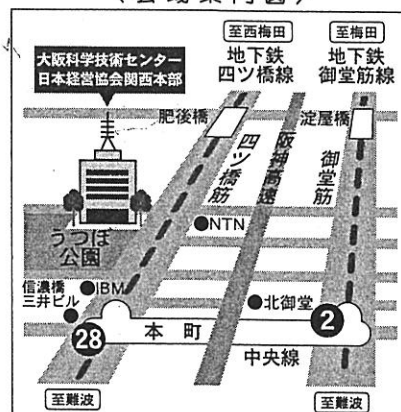
ご 宿 泊 : ご参考までに会場周辺のホテルを下記のとおりご案内申し上げますので、必要な場合は直接ホテルへお早めにお申込(予約)ください。(※本会では宿泊手配(予約)は致しておりません。)

ホテル名	宿泊料(シングル)	交 通	ホテル電話
リーガ中之島イン	8,000円(税・サ込)日本経営協会優待料金	会場より徒歩10分	06-6447-1122
パートナーホテル西梅田	8,500円(税・サ込)日本経営協会優待料金	JR大阪駅より徒歩5分	06-6342-1111

お申込み
お問合せ先 : 一般社団法人日本経営協会 関西本部 企画研修グループ (担当: 田中)

〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階
TEL 06(6443)6962(直通) FAX 06(6441)4319 URL <http://www.noma.or.jp>
(※お問合せは、月~金曜日の9:15~17:15にお願い致します)

〈会場案内図〉



- 大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車(28出口)北へ徒歩5分
- 新大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車(2出口)西へ徒歩8分
- なんば方面よりお越しの場合
 - ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車(28出口)北へ徒歩5分
 - ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車(2出口)西へ徒歩8分

▶担当講師より◀

現在の日本は、20歳から64歳までの人たちが2.1人で1人の高齢者を支えており、「騎馬戦型」と言われています。2065年には、1.2人で高齢者1人を支える「肩車型」になると予想されています。少子高齢社会問題は国の存亡にかかわる問題です。都市、地方を問わず、人口問題と介護保険制度のあり方について一緒に考えていきましょう。

▶プログラム◀

1. 地方包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案のポイント
 - (1) 地域包括ケアシステムの深化・推進
 - (2) 介護保険制度の持続可能性の確保
 - (3) 保険者機能の強化等による自立支援・重度化防止に向けた取り組みへの推進
 - *介護サービスと総合事業、国民年金、後期高齢者医療、高額療養費、その他
 - (4) 現役世代並みの所得のある者の利用者負担割合の見直し
 - (5) 介護納付金における総報酬割の導入
2. 介護サービス事業所に対する指導・監督結果の状況等
 - (1) 指定取消処分等の状況
 - (2) 介護給付費の返還額の状況
3. 介護ロボットの推進について
4. 在宅医療・介護連携の推進について（地域支援事業、総合事業等）
5. 外国人介護人材の受け入れについて
6. 「子育てや子どもの貧困」等について
7. 国民健康保険事業の都道府県への移行について
8. 高齢者医療制度の見直し等について
9. 高齢者の保健事業のあり方について
10. その他（良い医療・フリーアクセス・かかりつけ医）
11. 模擬議会（議会質問のポイント）

【講師紹介】

株式会社行財政総合研究所 代表取締役社長
 NPO 法人全国保険者機能評価機構 代表
ながおさ ゆきお
 永翁 幸生 氏

日本大学法学部卒業。平成7年 日本IBM株式会社を退社後、株式会社新社会資本情報開発センター（現 株式会社行財政総合研究所）を設立し、代表取締役社長に就任。平成19年 特定非営利法人全国保険者機能評価機構を設立し、代表に就任。平成24年度 厚生労働省保険者機能検討会委員。

（※本講座の「出張講座」も承っておりますので、お問合せください。）

(2.5)

FAX(06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部（田中）宛 ~~宛~~この面をそのままFAXして下さい。）

NOMA 「少子高齢社会における課題と地方議会の役割」参加申込書(7849)		H29. 11/10
(フリガナ) 団体名	カシハラシギカイ 橿原市議会	TEL 0744 (47) 3521 FAX 0744 (24) 9702
所在地	〒634-8588 奈良県橿原市八木町1-1-18	・お支払い方法 <input checked="" type="checkbox"/> 銀行振込 <small>（通信欄）</small> <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> その他 ・参加料 <input type="checkbox"/> 会員（1名）19,440円 <input checked="" type="checkbox"/> 一般（1名）21,600円 所 属 <u>議会事務局</u> ご連絡担当者 <u>中村</u>
(フリガナ) 参加者氏名	会派・党派	
(フリガナ) カシモトトシアキ 梶本利明	自民党	
(フリガナ)	在職年数	
(フリガナ)	26 年 11 月	
今後、E-mailによる行政管理講座のご案内をご希望の方は、アドレスをご記入ください。⇒ []		

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。②がご不要の場合は□にチェックしてください。・・・□不要
 ①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内

平成 29年 11月13日

檀原市議会議長

細川佳秀 様

檀原市議会議員

榎本利明

研修会(勉強会)参加報告書

- このたび、政務調査活動の一環として、下記のとおり研修会(勉強会)に参加したので、報告します。

記

① 研修会(勉強会)参加日

平成 29年 11月10日 (金) ~

平成 年 月 日 () [泊 日]

② 開催会場 大阪科学技術センター
日本経営協会関西本部

③ 研修課題
(勉強課題) 少子化、高齢化 社会に於いて人口減少が檀原市にどの

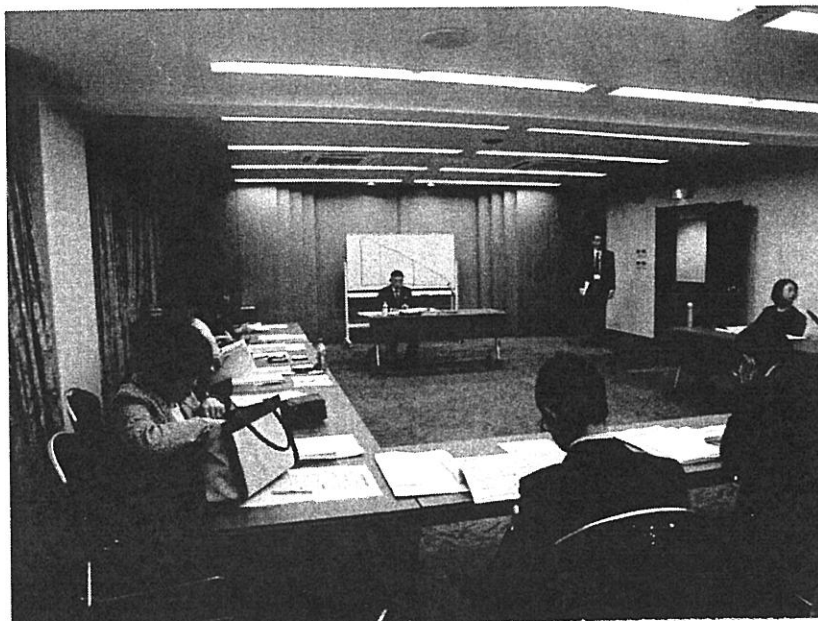
④ 研修内容 別紙のとおり 様々な影響を及ぼすが、

研修会名称 (勉強会名称)	少子高齢社会における課題と地方議会の役割
開催日時	平成29年11月10日(金) AM 10時00分 ~ PM 4時30分
開催会場	大阪科学技術センター 日本経営協会 関西本部
テーマ	少子化、高齢化社会に於いて人口減少が橿原市にどの様な影響を及ぼすか、
講師	永翁幸生、KK行財政総合研究所 社長 NPO法人全国保険機能評価機構代表
研修内容 (成果)	各種研修会は講師により出席者数が大きく異なり、民主党が政権を手に入れた時は各種団体への補助金の関係で官僚の天下り構図を世間にさらされた為急激に団体も研修会を開く件数が増えました。但講師は官僚の、B 大学教授が主でした。レヂメに基づいて説明が主です。もう一点研修会は東京が中心で、大阪での開催は限られます。私は大阪、京都を中心に参加しています。今回の講師は民間出身の方で内容は分かりやすく聞き取りやすいが総論の話が多く当初案内書のプログラム通りでなかった事大阪の研修会にかかわらず講師は東京から来阪されているので大阪を中心とした近畿圏の事をあまり知らない様に思った。内容は (以上) (続く)
添付資料	別添資料添付

(続き) 東京で官僚と接触する事が確かに総論では全国平均的な事柄が多人私には参考にならなかった。私は人口減少に伴い介護現場で人手不足の為介護ロボットが導入されている実態、今後の動向、民間企業の研究開発の様子、もう一頁は最近、新聞、TVでは外国人による介護人材を研修目的で受け入れている様子、特に介護人材は東南アジア系の女性が多いと思うが日本人と結誓を行っている人材の動向等、研修機関中の日本語教育はどの程度行われているか、この件は檀原市の夜間中学校の実態との関連で質問を行ったが、この二頁がプログラムの内容通りの説明をされながら、もう一頁は「子育てや子ども貧困」についても実態を聞かせてほしいかった。TV、新聞では豊かな日本でどれも東京で子供の貧困が増えている内容は私には理解できません。これらの頁が何の説明もありません。看板にいつわりがあった。私は今回の研修で、但「子育てや子ども貧困」については別冊子の中に「子供の貧困対策」の説明がありますので参考にして勉強します。

研修内容
(成果)

(以上) 続く)



〒634-8586
奈良県橿原市八木町1-1-18

橿原市議会
事務局
中村 様

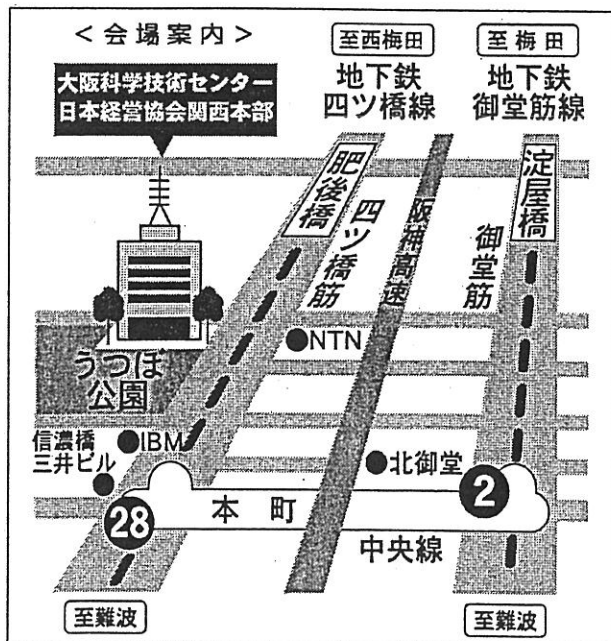
一般社団法人 日本経営協会
〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4
大阪科学技術センタービル
TEL 06-6443-6962 FAX 06-6441-4319
関西本部 企画研修G
担当者： XXXXXXXXXX

参 加 券

このたびは下記のお申込みを賜り、誠にありがとうございます。
当日は、本参加券をご持参いただき、受付にご提出ください。
なお、本参加券が派遣ご担当者様あてに届いている場合は、参加者ご本人様に必ずお渡しいただくようお願い申し上げます。

No.	60007849-10-12
セミナー/講座名	地方議員のための少子高齢社会における課題と地方議会の役割
開催日時	平成29年11月10日(金)10:00~16:00
参加者のお名前	榎本 利明 様
ご所属団体名	橿原市議会
部署名・役職名	自民党
会場	関西本部 大阪市西区靱本町1-8-4大阪科学技術センタービル
会場Tel	06-6443-6962
連絡・お願い	※会場は当日、館内にてご確認ください。 (館内1階の壁面に「本日の会合・催し物のご案内」という案内板がございます。) ※9時40分より受付を開始させていただきます。

地図



- 大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車 (28出口)北へ徒歩3分
- 新大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車 (2出口)西へ徒歩7分
- なんば方面よりお越しの場合
 - ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車 (28出口)北へ徒歩3分
 - ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車 (2出口)西へ徒歩7分

領収書等添付表(旅費を伴う分)

(平成29年度報告分)

番号		①-3							
領収書の内容		人口減少、迫る大廃業時代(12月15日)							
用務地(場所及び住所)		ナレッジシアター 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館4階							
宿泊		宿泊地(住所)			宿泊施設名		宿泊料金(円)		
		-			-		-		
発駅	着駅	料程	利用種別	運賃	急行料金		特別車両料金		座席指定
					料	円	料	円	
大和八木	鶴橋	33.7	近鉄	560					
鶴橋	大阪	7.7	JR	180					
					上記往復				
合計				1,480					

【領収書等貼付欄】

※宿泊を伴う場合は必ず宿泊料金の領収書を添付してください。

※領収書原本の添付が困難な場合はコピー添付の上、その所在を明らかにしてください。

政務活動費で計上する金額

1,480 円

平成29年12月20日

檀原市議会議長

細川佳秀

様

檀原市議会議員

櫻本利明



研修会(勉強会)参加報告書

このたび、政務調査活動の一環として、下記のとおり研修会(勉強会)に参加したので、報告します。

記

① 研修会(勉強会)参加日

平成29年12月15日(金) ~ PM1,00 ~ 3,50

平成 年 月 日() [泊日]

② 開催会場

大阪駅北側 グランフロント大阪 北館 4F ナレッジシアター

③ 研修課題
(勉強課題)

人口減少社会による時 檀原市の取組むべき課題

④ 研修内容

別紙のとおり

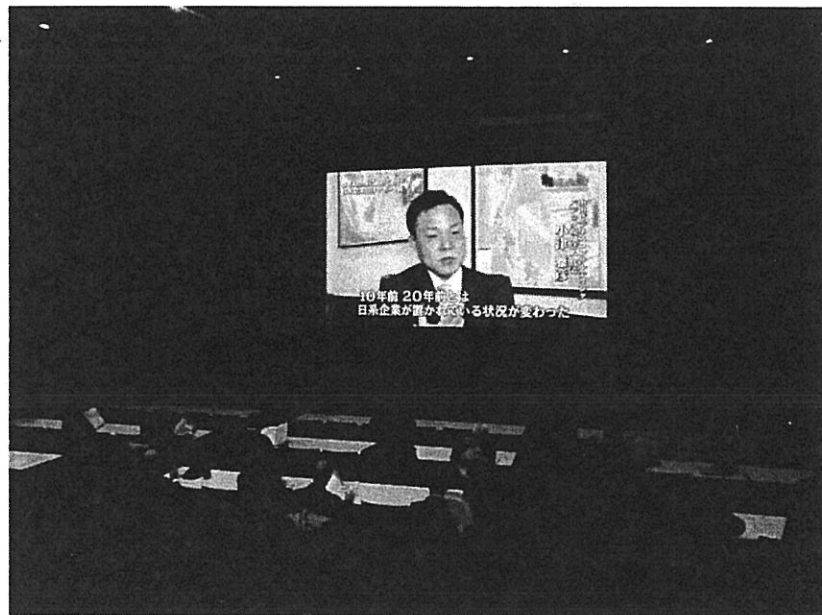
研修会名称 (勉強会名称)	人口減少, 迫る大廃業時代
開催日時	平成29年12月15日(金) PM 1時00分 ~ 3時50分
開催会場	大阪駅北側, グランフロント大阪 北館4F ナレッジパーク
テーマ	人口減少社会に入る時 橿原市の取組むべき課題
講師	山田コンサルティンググループ 社長 増田慶作 他 5名
研修内容 (成果)	<p>今回のセミナーで最初の講演の中で、ありました。何か大きな事故等により人口が急激に減少する原因があれば市民の意識も高まり対応も出来るが、右肩下りで徐々に減っていくと対応が取れない。気がついた時はどうにもならない。民間企業であれば倒産に至るけれども自治体はその必要はないけれども職員や退職者にも削減となれば新採を減らすと将来的に役所内で人材不足が生じ行政の運営に支障をきたすと思う特に行政事務もITが入り、アウトソーシングが進んでくると管理する能力がとわれます。その時人材が伴っていないければ合併も選択支の一つとして</p> <p style="text-align: right;">(以上) (続く)</p>
添付資料	別添資料

(続き)

考えが足りません、現在の榎原市に於ける
議論を聞き取っても目の前の事に気を取られて
将来の議論が来ない様に思う、その一環とし
て、今回講演会で「ヒント」がつかめるかと思い参加
しました特に榎原市も旧村は農業に従事するが私達
の世代はサラリーマン化して退職後は年金生活と成っ
ている為農業後継者がいないので荒地となっている農地
があちこちにあります。人口減少も伴います。進行す
ると思う。今回のセミナーで何が「ヒント」がつかめる
かと思い参加しましたが成果はありませんでした。むしろ
中小企業で社員が50人〜100人規模の会社のホ
ターには参加になるセミナーで、議会で投げかける
様な成果はありませんでした。

研修内容
(成果)

(以上 続く)



人口減少、 迫る大廃業時代

10年後を見据えたオーナー経営者が、いま取るべき行動とは

大阪

日時 / 2017年12月15日(金)

13:00~15:50(開場12:30)

会場 / ナレッジシアター

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館4F

オープニングスピーチ

13:00~13:20

人口減少時代とオーナー企業の展望
~10年後を見据えて~

山田コンサルティンググループ 代表取締役社長 増田 慶作



13:20~14:05

競争を勝ち抜くための事業承継対策 ~M&Aの活用も含めて~

山田ビジネスコンサルティング 常務取締役/税理士 天野 祐一郎 資本戦略本部 統括部長/税理士 奥村 忠史

14:05~14:35

「労働力不足時代」とどう向き合うか ~自社なりの「働き方改革」のを見つけ方~

山田ビジネスコンサルティング 組織人事チーム 部長 川人 伸

休憩(15分)

14:50~15:20

近年の海外進出動向とグローバルリスク

山田ビジネスコンサルティング 海外事業本部 部長 グローバル投資戦略アドバイザー 加藤 修

15:20~15:50

「不動産の格差」とどう向き合うか

山田不動産コンサルティング 常務取締役 関西支店長 中村 裕治

主催/日本経済新聞社クロスメディア営業局 協賛/山田コンサルティンググループ

お配りしました配布資料は、講演の抜粋版になります。投影した完全版
をご希望の方は後日、配信致しますので右記URLより送付先の情報
をご登録お願いいたします。

<https://www.y-bc.co.jp/ma/1712resume/>

